

あなたとJAをおすぶ情報誌

# なかしべつ

2001  
**12**月  
No.324

根室管内農業賞に板橋松寿氏が受賞されました。



### 〈板橋松寿氏功績〉

先々代にあたる板橋幸之進氏は大正十年、宮城県から北海道小清水町に松寿氏の父、幸男氏と伴に移住。大正十四年に現在地である中標津町東俣落地区へ開拓入植し、昭和十一年一月、七人兄弟（五男、二女）の長男として松寿氏が出生しました。

厳しい開拓生活での父、母の懸命に働く姿を見ながらも、氏は農業に志す決意を固め、家業を手伝いながら当時北海道では唯一の農業専門学校である野幌機農高校通信課程を卒業しました。

農業の基本理念を習得し、家業に真剣に取り組んだ氏は、二十三歳で経営を任され二十六歳で君代氏と結婚。農業、農村の近代化を目指す様々な施策が示された時期の昭和四十年代、氏は理想農村建設の近代化を



## 第25回 根室管内農業賞

### 板橋 松寿氏

# 農の振興と発展、 れました。

志し、農協青年部活動に情熱を傾け、その活動は地域青年の模範となり、昭和四十六年に中標津農協青年部長に就任、二期四年にわたり歴任されました。その当時の営農は馬鈴しょ、ビート、そば、燕麦など畑作が中心で乳牛は十二頭ほどであり、幾度の凶作、冷害を体験した氏は将来的な安定農業を確立するうえで、有畜農業を基本とした酪農專業への転換を考え、昭和四十五年、三十二頭用の牛舎建設を皮切りに経営規模の拡大と生産基盤の整備を進め、現在の経営基盤の基礎を築きました。

### 作業の共同利用で、 経営期盤の確立に着目

経営基盤の確立に向けて、作業の共同利用に着目した氏は、第二次農業構造改善事業にてトラクターを導入、地域的にも先駆者となる構成員五戸による東俣落トラクター利用組合を設立、共同でのサイレーン調整作業を開始し、基盤となる良質粗飼

料の確保、農業機械の効率化、農作業の効率化をはかると伴に組合の會長を歴任。利用組合で活動する中、自給粗飼料の効率収穫と良品質保存を研究し、ロールサイレーンを考案。

地域、関係機関など幾度も試験研究を重ね、現在も並量率の高い、ロールパックサイレーンの生みの親として、農業生産技術の振興に努力されました。氏の誠実で温厚な人柄は、地域からの信頼も厚く、昭和五十一年に中標津町農業共済組合理事に就任、平成十三年六月までの八期二十四年に亘り農業共済組織運営に寄与されました。この間、共済組合の合併にも多大な尽力を注ぎ、平成十年から三年間、根室地区農業共済組合長を歴任。また、北海道農業共済組合連合会理事及び監事を歴任され、激動する酪農業界における農業組織活動に、その見識と指導力をもって多大な貢献をされました。以上の通り氏の根室農業の振興と発展、組織運動に尽くされた功績は誠に顕著であります。

第二十五回根室管内農業賞表彰式が十一月十九日、午前十一時より寿宴で行なわれ、当農協から板橋松寿氏ら六農協から七人、関係機関から一人の方々が表彰されました。

同賞は、根室管内農業賞委員会（委員長・枳穀勝久根室農協組合長）が農業、農協など農業団体の運営に長年に亘り尽力し、地域社会の発展に貢献してきた人たちに贈られるもので、昭和五十二年に制定され、今年で二十五回目を迎えました。

受賞者

板橋 松 寿氏

(中標津町字中標津)

荒井 順 一氏

(羅白町峰浜町)

柏谷 幸 一氏

(標津町字川北)

北村 正氏

(別海町本別)

竹花 光 三氏

(別海町泉川)

高橋 昌 晴氏

(別海町中春別)

松浦 良 治氏

(根室市東和田)

斉藤 裕 恒氏

(中標津町)



# 永年に亘り根室酪 組合運動に貢献さ

## 第25回 根室管内農業賞表彰式





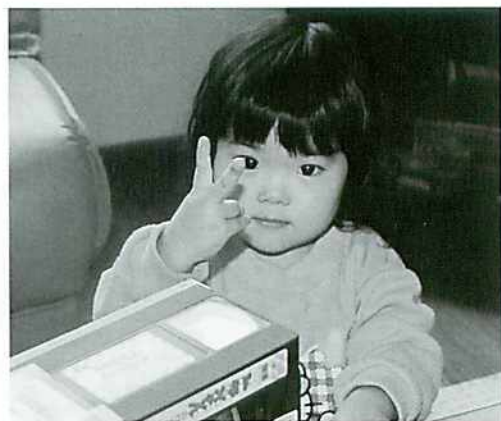
## ■ ■ ■ わが家の 人気者

二〇〇一年最終月の人気者は、しつかり者の女の子。開陽地区・笠井一路さん宅長女・愛里ちゃんです。分婁目前の牛を牛舎へと移動しに行っていたママと一緒にトコトコ歩いて来て「どうぞ!」と、ちょっとはにかみながら家の中へと案内してくれた愛里ちゃんを早速取材。

いつもの愛里ちゃんの一日は、保育園に通っているお兄ちゃんと、一

開陽地区 笠井一路・友子さん夫妻 長女 <sup>あいり</sup>愛里ちゃん(2歳11カ月)

## お手伝い好きの しっかりさん!



歳下の妹と兄妹仲良く遊んでいるそう、家の周りをキックスケーターに乗って遊んだり、牛舎にいつの間にか増えた猫ちゃん達と遊んだり(ママ曰く猫に遊ばれているとか!?)、おじいちゃん達の家とを行ったり来たりと元気一杯!最近、満三歳になったら通園可能な保育園に行きたくてウズウズしているとか。

さてその他の愛里ちゃんといえば茶わん洗いを手伝ったり、ママのケーキ作りを手伝ったりと、お手伝い好きのしっかりさん。この日も切り分けられたケーキを、せっせとテールまで運んだり、普段同様にお手伝いをして、ママの作るケーキはおいしいのよ!と言わんばかりの満面の笑顔で、ケーキを頬張ってました。

愛里ちゃんの将来についてママに尋ねると、「今はお兄ちゃんと一緒になって、時にはやんちゃもするけど、やさしく、すくすくと育ってくれて、女の子らしくなってくればばいかなア」と話してくれました。大丈夫!しっかり者の愛里ちゃんだから、今のままでも十分女の子らしくなれるよね。

愛里ちゃん!みんなの期待を受けて、やさしい、素敵な女の子になっ

# 富農技術

## 糞尿の成分を意識しよう

北根室地区農業改良普及センター

糞尿を草地へ施用する効果の一つは、肥料成分の供給です。自分の農場の糞尿に、どの程度の肥料成分があるのか認識していなければ、牧草の品質に悪影響を与える可能性があります。

### 一、糞尿施用の注意点

草地に大量の糞尿を散布した場合、糞尿中に含まれる窒素やカリなどの肥料成分の施用量が、施肥標準を大きく超える可能性があります。特に、カリは牧草に吸収されやすく、牧草中のカリ含量が極端に増加するおそれがあります。

### (一)カリ過剰による乳牛の弊害

給与飼料中のカリ含量が乾物中三割を超えると、乳牛体内でのマグネシウムの吸収が阻害され、マグネシウム欠乏の一因となります。また、乾乳後期などでカリが過剰に摂取されるとカルシウムの吸収が阻害され、低カルシウム血症の一因となります。

### (二)窒素過剰による乳牛の弊害

尿やスラリーは速効性の窒素が多く含まれます。窒素の過剰な施用は、牧草中の硝酸態窒素の増加につながります。硝酸の過剰による中毒発症の危険値は、飼料中濃度の〇・二割以上といわれているので注意が必要です。

### 二、糞尿の成分分析

分析値がない場合でも、標準的な

代表値を糞尿散布量の参考値とすることができず(表一)。しかし、糞尿の肥料成分は様々な要因により農家間で異なります(図一)(表二)。このため、糞尿を有効活用する上で、糞尿の肥料成分を把握することが重要になります。

肥料成分の分析は、普及センターでも測定することができるので、一度自分の牧場の糞尿成分を調べてみるとよいでしょう。

糞尿を分析する場合、糞尿に含まれる肥料成分のうち、どのくらいの量が牧草に吸収されるのかを考慮する必要があります。これは肥効率と呼ばれ、次のような要因が影響します。

(一)糞尿の形態：堆肥、スラリー、尿、分離液など

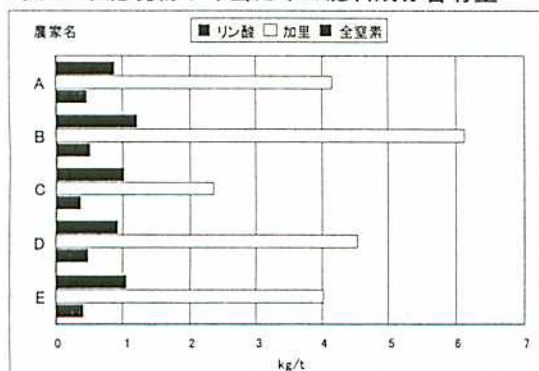
(二)糞尿の施用時期：何月に散布したのか

(三)糞尿の乾物率：堆肥の窒素含有量に影響

(四)アンモニア態窒素の含有率：スラリーの窒素含有量に影響

このように、糞尿の肥料成分が牧草に利用される過程は一律ではありません。また、糞尿の大量な施用は乳牛に悪影響を与える可能性もあります。糞尿成分を把握して、効果的な施肥を行ないましょう。

表2 堆肥現物1トンの肥料成分含有量



(H13, 普及センター調査)

図1 糞尿の成分の変動要因

処理形態・・・堆肥、スラリー、分離液、尿など  
 敷き料・・・敷き料が多い、敷き料が少ない、敷き料資材の違いなど  
 雨水の混入具合・・・屋根付き堆肥舎、地下ピットなどの貯留施設のの違い

表1 有機物施用に伴う施肥対応(北海道農政部、平成元年)

有機物	土 壤	牧草に供給される肥料成分量(kg/t, FM)		
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
堆 肥	火山性土	1.0(0.5)*	1.0(-)	3.0(-)
	玢 質 土	1.0(0.5)	1.0(-)	5.0(1.0)
スラリー		2.0(-)	0.5(-)	4.0(-)
尿		5.0(-)	-	11.0(-)

\* ( ) は施用翌年の残効

# 充実した視察内容と 親睦を深めてまいりました。

井上 直人

平成十三年十月二十一日から二十四日まで、今年二回目の府県消流視察として、四国は愛媛県と東京都へ行ってきました。府県消流視察で愛媛県へ訪ずれるのは今回が初めてだったので、目的の一つに愛媛県の乳牛改良同志会の皆さんと交流を深めるということを念頭におき、視察に行ってきました。

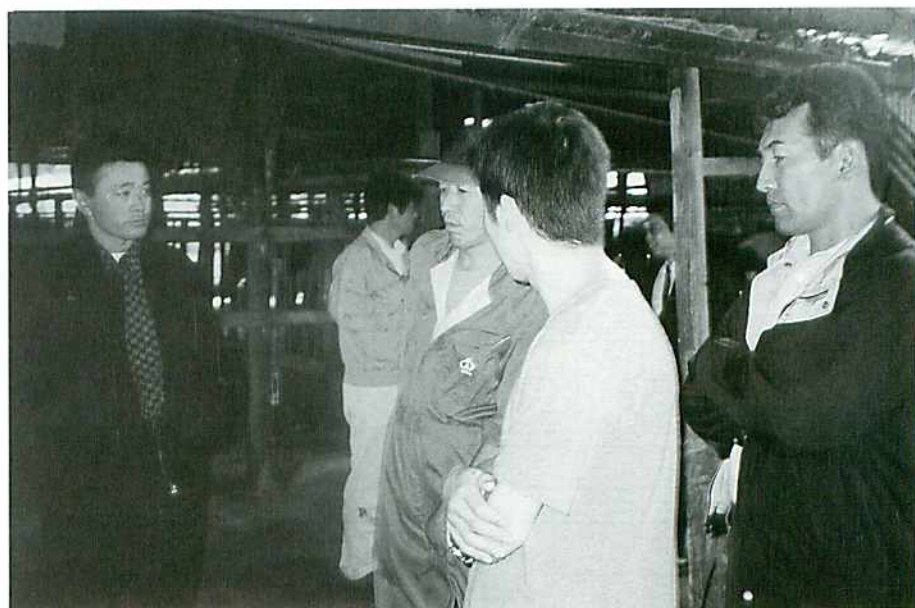
視察一日目は、中標津から愛媛県松山市までの移動だけでしたが、松山空港ではこれから二日間お世話になる、家畜改良事業団の森課長が迎えて下さいました。

視察二日目はまず四国乳業本社工場を見学しました。四国乳業株式会社は高知四国株式会社、香川乳業協同株式会社が合併し、四国地方における農協ブランドとしての体制を整え、今では年商二百億円という大企業です。ここでは現在、牛乳、乳飲料、低脂肪の部分脱脂乳、果汁飲料、低脂肪牛乳などの加工乳、醸酵乳、乳酸菌飲料、チーズやバターなどの乳製品、プリンやゼリーなどのデザートを製造しており、四国や近畿地方へ供給しています。ここには毎日愛媛県から百五十ト、高知県から二十五ト計百七十五トの牛乳が運び込まれ、品質について厳しい検査をし、合格したもののみ受け入れます。この工場では、工程を管理することによって、完璧な製品ができるというコンセプトのもと、製造ラインはほぼ自動化されており、コンピュータによって配乳、殺菌操作などの衛生管理、温度管理、流量管理が行なわれています。また、この工場の特徴として、消費電力の三分の二を自家発電でまかなっています。次に向かったのは野村町で、酪農を営んでいる和

気牧場を視察しました。野村町では、酪農家百十戸のうち八十戸が牛群改良検定部会という、いわゆる同志会に入っており、非常に乳牛の改良に意識が高い地域で、また、温暖な四国にもかかわらず、冬には六十センチの雪が積もると聞き、大変驚きました。

ここ和気牧場では、現在四十〜四十五頭の搾乳牛を飼育しており、年間一頭当たり約一万トを搾っておりです。四兆の畑にはデントコーンを作っており、飼料はこのコーンサイレージ、濃厚飼料、オーツヘイを与えています。育成牛は隣町に十五頭程預けているそうです。牛舎はオガクズが敷かれたフリールと、ゴムマットの上にオガクズが敷かれたスタンションのつなぎ飼いの牛舎が合わさった形で、普段、搾乳牛はフリールストールで過ごし、乾乳牛や疾病牛は、スタンションの牛舎の方で飼育しています。やはり夏は非常に暑いので、大型の換気扇が五台設置されていました。多いところでは十台設置している所もあるそうです。糞尿は四百㎡の堆肥舎に持っていき、堆肥化されたものの半分は、周辺の農家に配るそうです。

和気牧場を後にし、次に向かったのは、城川町で酪農を営む入船牧場でした。この入船篤さんは、現在二十三歳で以前、久保会長の牧場で実習をして



いたそうです。入船牧場では、約九十頭の乳牛を飼育し、そのうち四十九頭が搾乳牛で、年間出荷乳量は約四百三十トだそうです。飼料はコーンサイレージ、オーツヘイ、スターコーンブリートという飼料を与えており、牛舎はニューヨークタイプストールのつなぎ飼いで、また、牛舎の外壁はなく、天井も高いので、非常に開放感を感じる造りでストレスを最小限にし、牛床はゴムマットの上にオガクズが敷かれています。また、こちらも暑さ対策の大型の換気扇が、六台設置されていました。糞尿は分離機にかけて、水分調整してから堆肥舎に持っていき、この堆肥は全て自分の畑に播くそうです。今回、この二軒の農家を見せてもらい、限られた場所で酪農を

営んでおられたので、いろいろと勉強になりました。

この後、松山市内に戻り、愛媛県の同志会員の皆さんと懇親会を行ないましたが、予定時間を一時間余り遅れたにもかかわらず、多くの人達に集まっていただきました。お話を伺った中で特に印象に残ったのは、愛媛県の乳牛の平均分娩回数が約二・七産ぐらいだと聞き驚きました。また、四国などの暖かい地域の牛は、牛自体も暑さに対応するため、毛はほとんど伸びず、冬でも多少伸びる程度だそうです。そのため、トップラインをつくるのが大変難しいとおっしゃっておいりました。他にも様々なお話を聞くことができ、また親睦も深めることができ、いい懇親会でした。

視察三日目は、愛媛県から東京に向かい、当同志会として初のころみで、農林水産省と意見交換会を行ないました。農林水産省では、衆議院議員鈴木

宗男さんの秘書の茂木さんが案内してくれました。

意見交換会には、農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課の椛本さんや、河本さんが参加してくれました。まず、酪農全般の話をしてくれました。現在、全国的に乳製品が不足し、生産者にとっては有利な状況だそうです。また、毎年外国から不足している脱脂粉乳を一万五千トン輸入しているそうで、その影響で以前はバターが余る傾向になりましたが、近年はバターの類似品が輸入禁止になり、本物のバターの需要が増加しているそうです。逆に生乳百割ではない製品の消費は、低下しているそうです。

狂牛病問題についても意見が交わされました。農水省としては今後、一頭でも狂牛病とみられる牛が出ると、一年間同じ飼料を与え、同じ牛舎で飼育していたという事が確認された牛を同居牛とみなし、殺処分にする可能性が高いと話していました。また、

これも含め、安全宣言のPRは積極的に、これから

も行なっていくそうです。また、労働時間についても話し合われました。特にヘルパーについては、コスト面、人手不足も含め、さらに使いやすくしてほしいという意見に対して、農水省では、人員増加についてはそれなりに応えているが、これからの力を入れていくそうです。しかし、コスト面では、ある程度限界に近い状況だそうです。他にも担い手対策や乳牛改良の助成金についても話し合われ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

視察四日目最終日は、半日東京で過ごした後、帰路につきました。愛媛県での視察は実質一日だけでしたが、交流も含め充実した内容だったと思います。また、東京では農水省の方々と直に話ができたといいことで、今回も大変意義のある消流視察だったと思います。



去る十月三十一日と十一月二十六日、中標津乳牛改良同志会主催の勉強会が兩日、J A中標津大会議室で行なわれました。本年度勉強会は二回行なう予定で、

## 容易にできるアドバイスがあり、好評。

中標津乳牛改良同志会勉強会を開催

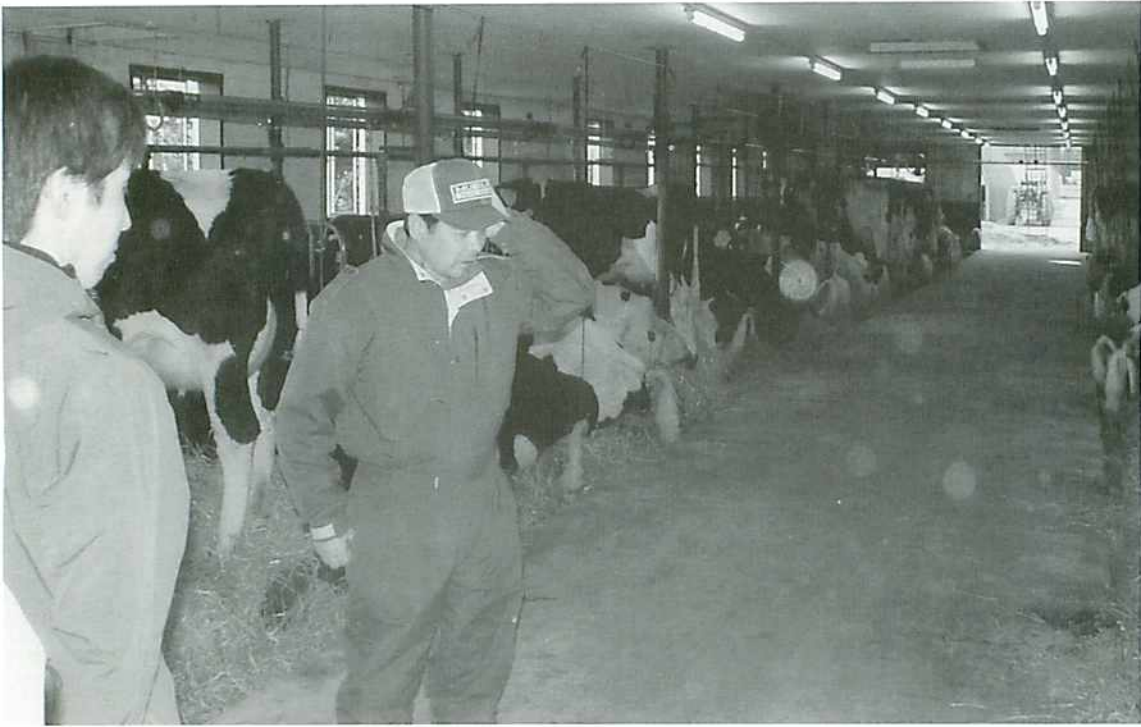
今回は二回目、三回目と行なわれ、二回目は酪対の後援を受け黒崎尚敏氏（トータル・ハード・マネージメントサービズ代表）を講師に招き、乾乳牛管理の最重要課題について講演されました。乾乳初期から産褥期にかけ飼料面から環境面においての技術的アドバイスが話されました。

三回目は、講師に中込稔氏（野沢組札幌営業所所長）を招き、世界の酪農事情と日本酪農について講演されました。現在の世界酪農情勢を基に、これからの酪農経営への方向性について話されました。

兩日とも簡単に取り入れる事が出来るアドバイスがあり、参加者には好評ではなかったでしょうか。



中標津ETA視察研修が、十一月十六日〜十七日に十勝方面へ、参加者五人で開催しました。



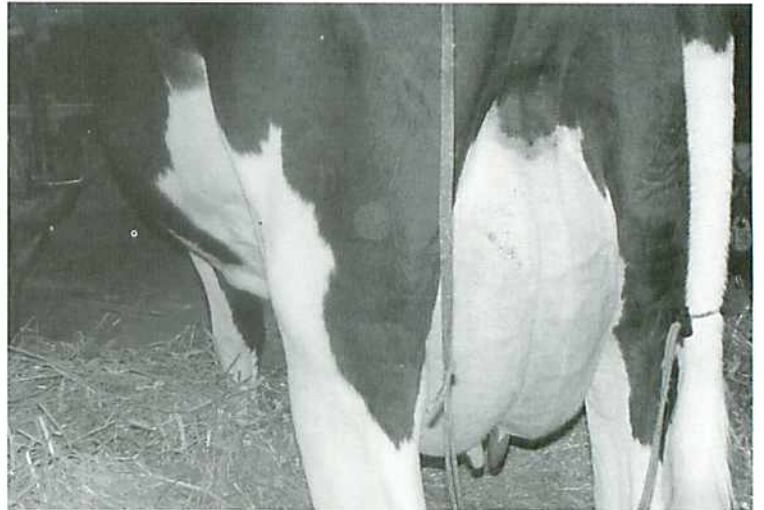
関係機関を利用した低価格による採卵

# 飼養管理でより良い受胎率を

中標津ETA 福嶋 寿顕

始めに全農ETセンターへ行き、採卵時一個でも多くの正常卵を採るためには、また、受精卵移植においても受胎率を上げるための方法。全農ETセンターにより受精卵を採用してもらう方法、価格など利用できるのではないかと思われるものなど、全農の青柳氏より説明を受けました。次に浅野牧場に行き受精卵移植の意義、利用方法、町、JA、共済などの支援体制、牛に対する思いなどなど考えさせられることが多くありました。

次に大久保牧場に行き、今年の秋、



全道共進会時に行なわれたゴールデンセールのトップセール牛(中川将氏、センターリバーCH ミランET号)を見学。

最後にジェネイクス北海道十勝事業所にて、現在使われている種雄牛、受精卵などの説明を受け視察を終了し、夕方六時三十分ホテルに着き、参加者により会食、本日の視察に対する感想などの話しにより、交流を深め大変意義あるものでした。来年で降も他地域に行き、いろいろと勉強していきたいと思えます。





## 過去最高の 糖分となりました。

てん菜の生産実績

平成十三年産てん菜の出荷が十月二十四日から始まり、十一月二十六日で終了致しました。

育苗時に不良苗が発生し、その後の育苗管理、移植後の管理に努力され、過去にない糖分の高いてん菜生

産となりました。

平均収量は鈴当り四六・四（前年四四・六八）平均糖分は過去最高の一八・九割（前年一六・六割）と収量、糖分共に前年を上回りました。

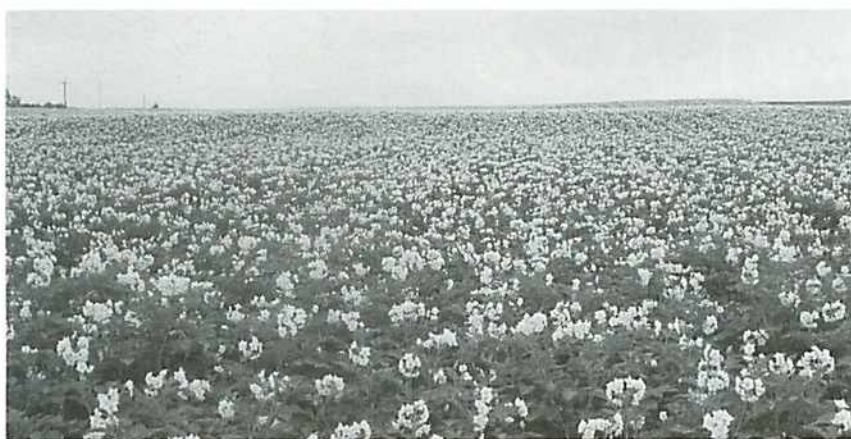
## でん原馬鈴しよ予想以上の 出荷量となりました。

中斜里でん粉工場へのでん原馬鈴しよ出荷が、九月二十六日から始まり、晴天にも恵まれ順調に出荷し、十一月十二日（四十八日間）に終了しました。

今年は、五月の好天で播種作業が順調に終了しましたが、六月前半の影響か、芋数が少なく収量に影響が心配されましたが、九月下旬まで疫病の発生が少なく収穫となりました。

また、でん原出荷に際しては、生産者のご協力により、順調に搬出する事が出来た事に厚くお礼申し上げます。また、十月二十八日の一万五千俵出荷に際しては、掘溜などのご協力により、一万五千五百俵を出荷する事が出来ました。

でん原出荷の実績は二十六万五千六百三俵、でん粉袋数は十三万八千袋の結果となりました。



## 3カ月予報

向こう三カ月の天候

三カ月平均気温は、平年並の可能性が大きく、その確率は五〇割です。

可能性の大きな天候の見直し

十二月

天気は概ね周期的に変化しますが、冬の気圧配置となつて強い寒気の入る日が多いでしょう。平年と同様に、日本海側では曇りや雪（雨）の日が多く、その他の地方では晴れる日が多い見込みです。気温は低いでしょう。

一月

平年と同様に冬の気圧配置が続く、日本海側では曇りや雪の日が多く、その他の地方では晴れる日が多いでしょう。気温は平年並ですが、寒暖の変動が大きいです。

二月

平年と同様に冬の気圧配置が続きますが、強い寒気は長続きしないでしょう。平年と同様に、日本海側では曇りや雪の日が多く、その他の地方では晴れる日が多い見込みです。

三カ月間降水量、日本海側の降雪量は共に平年並でしょう。

# 中標津牛乳新発売

おいしい牛乳は中標津の自慢です。

11月12日より待望の中標津牛乳が新発売となり、あるののほか、東武、長崎屋の3店舗で販売を開始しました。

酪農の街でありながら、今まで地元の人はその牛乳を飲む機会がなく、より多くの町民に地元の牛乳を飲んでもらおうと、乳製品工場で製造をはじめました。お客様の反応は、「甘くておいしい」とか「地元の牛乳だから安心して飲める」と、なかなか好評でした。

今後も、中標津牛乳をはじめケフィアオーレ、珈琲牛乳、紅茶牛乳もよろしくお祈りします。



## JAネットバンク

### 24時間いつでも、どこでも、お気軽に。

窓口やATMに行かなくても、ご自宅やお勤め先などのインターネットに接続されているパソコン、携帯電話からアクセスするだけ。平日・休日を問わず、残高照会や振込・振替などの各種サービスが24時間いつでもお気軽にご利用いただけます。

### 万全なセキュリティ対策で安心。

世界最高水準の暗号化技術(SSL128bit)を採用！インターネット上のお客様のお取引情報を厳重に保護しております。また、サービス利用のご本人のご確認につきましても、複数のパスワードを利用し、他人の不正利用を防止しております。

パソコン、携帯電話からラクラクお取引引き。  
JAバンクがもっと身近に、より便利になった「JAネットバンク」。

### アクセス方法いろいろ。

パソコンだけでなく、NTTドコモの「iモード」J-フォンの「J-スカイ」au、ツーカーの「EZweb」の利用できる携帯電話からもご利用いただけます。

※「iモード/アイモード」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。  
※当JAは、株式会社NTTドコモとは何ら関係ありません。

### 操作がとっても簡単。

手間のかかる専用ソフトのインストールが不要！普段、ご利用のブラウザ(ホームページ閲覧ソフト)で、しかも簡単なマウス操作やキータッチにより各種サービスがご利用いただけます。

お問い合わせは金融係へ

# 暮らしの

# 知恵袋

## 【家庭菜園】

シリーズ(その⑦)

北根室地区農業改良普及センター

師走を迎えました。今月は冬至にちなみ、かぼちゃを紹介します。

### 先人の知恵

冬至は一年の中で最も昼が短い日です。だんだん寒さが厳しくなるこの時期に、昔から「冬至かぼちゃ」を食べ、「ゆず湯」に入る習慣があります。

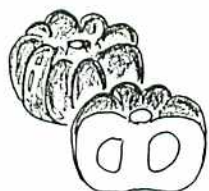
それによって、「中風にならない」「風邪を引かない」といわれています。野菜が不足する冬に、かぼちゃが貴重なビタミン供給源だったようです。ゆず湯は疲労回復や神経痛に効果があります。

また、一部の地方では、みかんやレンコン、だいこんのように「ん」のつく食べ物を七種類食べると幸運に恵まれるともいわれています。

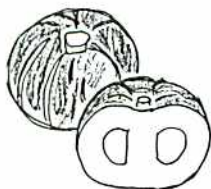
### かぼちゃの種類

かぼちゃは大きく分けると「日本かぼちゃ」、「西洋かぼちゃ」、「ペポかぼちゃ」の三種類があります。

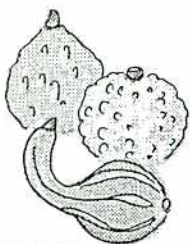
「日本かぼちゃ」は中央アメリカが原産で、天保十年（一五四二年）



●ニホンカボチャ



●セイヨウカボチャ



●ペポカボチャ

にポルトガル船が豊後（現在の大分県）に漂着したことによって、日本に渡来したとされています。水分が多く、やや粘質で煮崩れしないのが特徴です。

現在は「西洋かぼちゃ」が主流で、ホクホクして甘いのが特徴です。「ペポかぼちゃ」は、色や形の面白さを生かした観賞用が主ですが、料理に使われるズッキーニもこの仲間です。

### かぼちゃの栄養素

かぼちゃはビタミン類の宝庫です。かぼちゃの果肉のオレンジ色はカロチンの色素です。カロチンは体内に入るとビタミンAになります。ビタミンAは粘膜や皮膚の抵抗力を高め、風邪を予防します。

他にビタミンCやビタミンEが含まれています。ビタミンCは、紫外線によって出来るシミ・そばかすなどを防いでくれる働きがあります。ビタミンEは別名「若返りビタミン」とも呼ばれていて、老化やガンを予防してくれます。

また、食物センイも多く含まれているので、腸の調子を整えて便秘を防いでくれます。

### かぼちゃを使った簡単料理

#### かぼちゃと豚肉の唐揚げ胡麻風味

##### 〔材料〕

かぼちゃ 200g

豚薄切り肉 200g

塩、こしょう、酒 各少々

片栗粉 少々

揚げ油 適量

##### 〔調味料〕

白ごま 大さじ3杯

ポン酢 大さじ4杯

豆板醤 小さじ1杯

##### 〔作り方〕

一、豚肉は1口大に切り、塩、こしょう、酒で下味を付けます。

かぼちゃは5mmの薄切りにします。

二、かぼちゃは、から揚げし、豚肉は片栗粉をまぶし、中温の油でカリッと揚げます。

三、ごま油が出るまでよくすり、ポン酢と豆板醤を入れ、混ぜ合わせます。これを豚肉とかぼちゃにからめます。

##### ★ポイント

豚肉を揚げる前に片栗粉をまぶすと、パリッと揚げるができます。



## 旬の魚「サケ」と奮闘!

〈すりみ作り〉

食品加工部会設立準備委員会

11月6日、食品加工部会設立準備委員会の2回目の活動として、標津町「ふれあい」加工センターの施設見学、また、標津町「おいしんぼ倶楽部」部員さんとの交流を兼ねて、指導を仰ぎながら「サケのすりみ」作りに挑戦しました。

初回の活動から着々と賛同部員を増やし、新メンバーを含めた今回の参加者は16人でした。始めに「おいしんぼ倶楽部」の金井さん、郷野さんのお2人に皮の上手なはずし方など教えていただき、骨についている身の部分はスプーンでほぐすなど、普段魚料理は慣れているはずのお母ちゃん達も、講師の方々の慣れた手つきに歓声が上がっていました。加工実習の合間に、施設内の機器について説明を受け、サケ一匹を3枚に下ろす機械など、見慣れない機械に興味を持っていました。でき上がったすりみは各自、自宅へ持ち帰り、夕飯の食卓に並んだ家庭も多いのではないのでしょうか!? 今後もこの部会活動が、食品加工の楽しさを学びながらも、女性活動・グループ活動の更なる躍進につながるとういすね。まだ未入会のあなたも! 一度参加してみませんか。



金井さん(中央)、郷野さん(右)

## 作品作りに没頭した後はしっかり勉強。

フレッシュミズ「きめこみパッチワーク作り&勉強会」



11月16日、農協内に於いてフレッシュミズ部会の「きめこみパッチワーク作り&勉強会」が開催されました。午前中は「きめこみパッチワーク作り」に挑戦し、普段子育てに追われ、なかなかゆっくりと何かを作るといふ時間のない参加者は、いつになく! 真剣に黙々と作品作りに没頭していました。

昼食をはさみ、午後からは、根室地区農業共済組合中標津支所の山崎獣医師を講師に迎え、「乳牛の繁

殖管理・子牛育成技術」について、スライドを見ながら勉強しました。発情発見の遅れ、牛の健康管理などからどれだけ農家経営に影響するかなど、それぞれの農場の担い手である参加者は興味深く聞き入り、また、我農場の管理についてなど、熱心に質問しておりました。参加者こそ10人と少数ではありましたが、有意義な1日となっていました。

次回の活動はたくさんの参加者があるとういすね。



山崎獣医師 (共済組合)

## JAの組織・女性の組織について楽しくしっかり勉強。

JA女性協 道東ブロックリーダー研修会  
(北海道家の光大会)

11月12、13日の両日、温根湯温泉「大江本家」を会場として、道東ブロックリーダー研修会・北海道家の光大会が開催され、道東地区の女性部員約200人が参加しました。初日の開会挨拶でJA女性協伊藤会長より「組織とはどういうことか楽しく、しっかり勉強して欲しい」とお言葉をいただき、早速、研修に入りました。

最初の研修は「男女共同参画」について、女性はどのようにして社会に認められていくかを学びました。続いて、組織活動体験・農業経営実践事例発表、2日目の研修として「農業者年金の制度改正」についてと時間をフルに使って勉強しました。

懇親会では、お膳一杯に並んだ料理を食べて、飲んで、各地区からの余興を見ては大笑いの大宴会となり、一時を楽しんでいました。

2日目の研修として「共生社会」をテーマとした講



演を聞いた後、事業優良表彰、生活文化活動として「ポリサシェ」作製に挑戦しました。2日間にわたる研修でそれぞれが交流を深めると共に、組織の基本となる部分、JAと共に女性活動がどう動いていくか、1人ひとりの心構えをしっかりと教わっていたようです。今後の女性活動に期待したいものですね。



11月27日、根室支庁、管内グループネットワーク協議会あらかると主催による「第2回ねむろ農村女性フェスティバル」が、しるべつとで開催されました。

管内農村女性のグループ活動交流会を目的として開催されているこのフェスティバルは、約170人の農村女性が一堂に会し、盛大に行なわれました。



## 楽しく、活気にあふれたグループ活動に。

第2回ねむろ農村女性フェスティバル



## 根室地区JA青年部大会と 創立50周年を迎えて。

青年部副部長 西垣 努

今年は50周年ということもあり、分科会を省略して式典をしました。記念講演はJA東もこと、代表理事組合長の佐藤俊彰氏でした。話がとても聞きやすく、面白おかしい内容に参加者、全員満足した事でしょう。

式典では、歴代の会長に感謝状と記念品が渡され、中標津からは中司哲雄氏、白築政博氏、高橋勝義氏、山田昇氏に渡されました。歴代会長様、ご苦労様でした。時代も21世紀に入りいろいろな伝染病に悩まされながらのスタートになりましたが、各地区の青年部みんなが新しい時代へむけて、頑張るぞっと充実した1日を過ごしました。

参加者のみなさん、ご苦労様でした。



去る11月19日、農協大会議室にて青年部臨時総会を開催し、役員任期に伴う規約を協議していただき、部員多数の賛成により改正いたしました。

改正の内容は三役（部長、副部長、監事）の任期を1年から2年にすると言うもので、これにより

部員減少による役員選出の難しさの解消や、役員会、青年部活動などスムーズな運営が期待されるものと思われます。しかし、役員負担が増える事も予想され、部員1人ひとりのより一層の理解と協力が必要になると思います。今一度、支部などでも今後、青年部がどうあるべきか？何をすべきか話し合っただき、新役員を部員全体がバックアップし、よりよい青年部を作り上げて欲しいと思います。



## 青年部三役の任期が2年に改正。

●青年部臨時総会 部長 佐々木 大輔



## TV取材に少々緊張しました。

青年部当幌支部 鈴木 祥嗣



11月21日、青年部当幌支部は、酪農学園大学のインテリジェント牛舎を見学してきました。今回、バイオガスプラントの見学で、HBCのテレビ取材があり、少々緊張しながらの見学となりましたが、発酵タンクや、タンクから発生したバイオガスを燃料とする発電機などの説明には、みな熱心に聞き、質問などをしながらの見学となりました。他にも搾乳ロボットを、効率よく利用するための自動搾乳システム牛舎など、さまざまな施設を見学し、無事研修を終えました。

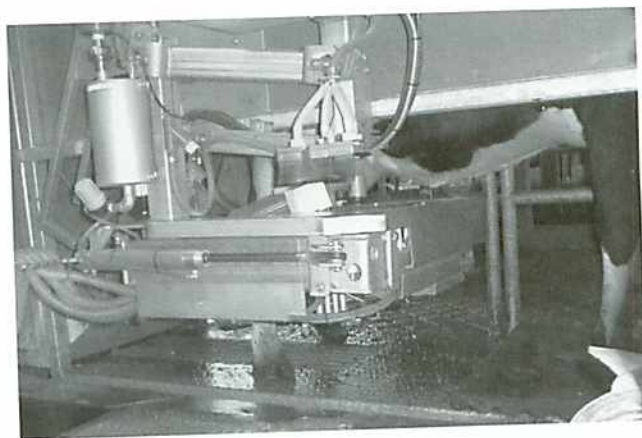
## 搾乳ロボットに注目。

青年部開陽支部 桜井 寿治

11月9日、青年部開陽支部は江別市にある酪農学園大学の主要施設である、インテリジェント牛舎及びバイオガスプラントを視察して参りました。

視察参加者が大いに注目したのは、何といても搾乳ロボット。施設見学中、タイミングよく1頭の牛が搾乳ロボットの中へ入り搾乳を開始し、我々は固唾をのんでその仕事っぷりを見守りました。ロボットのセンサーが1本1本の乳頭の位置を確認し、途中、牛が動いても軌道修正し、4本の乳頭にライナーが装着される様子を酪農の新時代を感じました。施設を案内して下さった農場職員の方曰く「このロボットは牛を選ぶ」とのこと。この搾乳ロボットで搾乳される牛は、床から乳房までの高さ、乳頭の位置、乳頭の間隔など、限られた条件をクリアしないと搾乳出来ないと言っておりました。その結果、70頭いる農場内の搾乳牛中わずか20頭だけが、その条件にクリアし搾られているとのことでした。どんな形の乳房でも対応出来る搾乳ロボットはまだ存在しないのだろうか、現在ある搾乳ロボットの会社から厳選して導入したと、農場職員の方は言っておりました。

施設を案内して下さった職員の方に2つ質問をしました。質問その1、「搾乳ロボットを導入して乳質は良くなりましたか?」、答えは体細胞は乳房炎がなくなり、良い方向に進んでいるようでしたが、細菌数は2万と聞いて、参加者顔を見合わせる。搾乳ロボッ



トが行なう乳頭の洗浄に問題があると、職員の方も認めるどころ。それでも改善がなされたと言っておりました。「搾る」という作業を重視し過ぎて、他の搾乳過程を軽視して製造されたのではないかと。搾乳後のデIPPINGも付いているのか、付いていないのか分からない程度でした。2つ目の質問として、この搾乳ロボットは牛の自由意志で入って来て搾乳が開始されるようでしたが、「いつまでも牛床で横になっていて、搾乳ロボットに入って来ない牛はいませんか?」と質問したところ、20頭中1頭そのような牛がいるとの事でした。そんな牛はやはり牛床から起こして、搾乳ロボットの所まで追い込むのだそうです。人間の思い通りに動いてくれないのが乳牛。人間の予測出来ない事をしでかすのが乳牛。搾乳時、搾乳ロボットにまかせて牛舎を無人にさせておくのは、やっぱり危険だと思いました。搾乳時、牛舎から牛が脱走しても、牛床に体を狭めて窒息しそうになっても、搾乳ロボットは搾乳しかしてくれないからです。

# 悪天候と寒さの中、除角が無事、終了しました。

青年部俣落支部 板橋 匠



毎年、春、秋二回行なわれていま  
す角切りが、十一月三十日、十二月一  
日の二日間にわたって行なわれまし  
た。当日はあいにくの大雪となり、  
寒く、移動も大変な二日間でした。  
急に降った大雪のため、夏タイヤ  
のままの人や、軽トラの四駆がこわ  
れる人（自分）、寒くてキャブレタ  
ーの調子が悪く、坂道の途中で止ま  
ってしまう人（これも自分）など、

違った意味でケガ人が出なくて幸い  
でした。  
俣落地区を約三十軒、約三百六十  
頭の除角が無事終了しました。

打ち上げと忘年会を兼ねて、二日  
目の夜は養老牛にて除角に参加して  
くれた青年部、OBの方々もまじえ、  
今後の青年部活動についてなど、い  
ろいろな話題に盛り上がりました。



十一月二十日、青年部親睦ミニサ  
ッカー大会が行なわれました。  
農作業も一段落した時期でもあり、  
多くの部員が参加しました。  
大会は支部対抗戦で行なわれ、皆  
日頃の運動不足を感じさせない熱戦  
を繰り広げました。特に、俣落支部  
対当幌支部の対戦は、PK合戦まで  
もつれ込む白熱した一戦でした。  
優勝は依橋支部、準優勝に中標津  
支部、続く三位の開陽支部まで豪華  
賞品が贈られましたが、結果はとも  
かく、皆心地良い汗を流して楽しく  
大会を終えました。

## 心地良い汗を流したミニサッカー大会。

青年部親睦ミニサッカー大会 武佐支部 丹羽 隆司



## 11月の組合日誌

- 1日 定例自治監査  
農業者年金説明会  
農業者年金移行調査
- 2日 職組執行委員会
- 7日 集落推進委員会
- 8日 農業者年金移行調査
- 12日 職員採用試験  
農民連盟税対委員会
- 14日 同志会役員会  
和牛振興会講習会
- 15日 同志会選考委員会  
共進会代表者会議
- 16日 女性部フレッシュミズ部会勉強会
- 17日 辞令交付  
青年部臨時総会
- 21日 第6回営農委員会  
酪農ヘルパー利用組合監査  
酪農消費拡大委員会  
第6回青年部調査・広報委員会
- 22日 職員採用試験  
第8回青年部役員会
- 27日 だいこん部会打合せ  
農業所得税研究会
- 29日 共済組合打合わせ  
種子馬鈴しょ部会役員合

## 一日皆貯金

# 総額で61,000千円



平成13年度、一日皆貯金は10月17日から31日まで組合員宅及び町内各ご家庭を訪問し実施いたしました。

実績といたしましては、件数1,285件で組合員、準組合員、員外を含め総額61,107,630円となりました。

また、一日皆貯金の抽選では金賞20人、銀賞70人、銅賞150人の方がそれぞれ当選されています。

農業情勢、経済状況の厳しい中ではありますが、皆様の多大なるご協力に厚くお礼を申し上げますと共に、今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 年末年始の業務日程

一般業務納め 12月29日(土)正午まで  
一般業務始め 1月7日(月)

休業

部門名	30日(日)	31日(月)	元日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)	7日(月)
一般業務	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務
貯金・組勤・共済	休業	休業	休業	休業	休業	15時まで	共済のみ 正午まで	休業	平常業務
A T M (事務所)	休業	休業	休業	休業	休業	15時まで	14時まで	休業	平常業務
A T M (あるる)	10~17時まで	休業	休業	休業	休業	10~17時まで	10~17時まで	平常業務	平常業務
A コ ー プ	9~20時まで	9~17時まで	休業	10~17時まで	10~17時まで	10~17時まで	10~17時まで	平常業務	平常業務
資材店舗	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	正午まで	休業	平常業務
農協前給油所	8:30~18時迄	8:30~15時迄	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	休業	平常業務
桜ヶ丘給油所	平常業務	8~15時まで	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
人工授精	平常業務	平常業務	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
生乳検査	休業	持込みに限る 受付正午まで	休業	休業	休業	持込みに限る 受付正午まで	持込みに限る 受付正午まで	休業	平常業務
乳製品工場	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	休業	平常業務

\*緊急の生乳検査については、別途通知致します。

\*資材店舗の配達業務は、7日以降となります。

\*28日、29日、30日のAコープ店舗の営業時間は、午前9時から午後8時までの営業となり、平成14年1月6日から平成14年4月30日までは、午前10時から午後7時までとなります。

# 懐しき古き一枚の写真



昭和35年7月、晴れた日に牧草刈りを終えた後、馬にひっぱらせてモーアーを使用。中央の母馬に寄りそうように子馬がおり綱を引く所の棒の先に麦わら帽子がかけてあります。この当時、夏の暑い日は、ほとんどの人が麦わら帽子をかぶって作業をしていたものです。今はほとんど見かけなくなりましたね。

写真提供 藤井 弘美氏